

9日 日曜

出エジプト

15:1 そこで、モーセとイスラエル人は、主に向かって、この歌を歌った。彼らは言った。「主に向かって私は歌おう。主は輝かしくも勝利を収められ、馬と乗り手とを海の中に投げ込まれたゆえに。

15:2 主は、私の力であり、ほめ歌である。主は、私の救いとなられた。この方こそ、わが神。私はこの方をほめたたえる。私の父の神。この方を私はあがめる。

15:3 主はいくさびと。その御名は主。

15:4 主はパロの戦車も軍勢も海の中に投げ込まれた。えり抜き補佐官たちも葦の海におぼれて死んだ。

15:5 大いなる水は彼らを包んでしまい、彼らは石のように深みに下った。

15:6 主よ。あなたの右の手は力に輝く。主よ。あなたの右の手は敵を打ち砕く。

15:7 あなたは大いなる威力によって、あなたに立ち向かう者どもを打ち破られる。あなたが燃える怒りを発せられると、それは彼らを刈り株のように焼き尽くす。

15:8 あなたの鼻の息で、水は積み上げられ、流れはせきのように、まっすぐ立ち、大いなる水は海の真中で固まった。

15:9 敵は言った。『私は追って、追いついて、略奪した物を分けよう。おのれの望みを彼らによってかなえよう。剣を抜いて、この手で彼らを滅ぼそう。』

15:10 あなたが風を吹かせられると、海は彼らを包んでしまった。彼らは大いなる水の中に鉛のように沈んだ。

15:11 主よ。神々のうち、だれかあなたのよな方がいるでしょうか。だれがあなたのよ



うに、聖であって力強く、たたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行なうことができましょうか。

15:12 あなたが右の手を伸ばされると、地は彼らをのみこんだ。

モーセとイスラエル人は主を賛美して歌いました。主への賛美は、そのみわざをさらに明らかにするもので、私たちの心に主のすばらしさを刻むものです。またそれは心の養いや平安や癒しにもなります。この世で最も美しく、すばらしいものをたたえるのだからです。どんな経験よりも、景色よりも美しいものです。

その内容はただただ主のみわざを歌っています。主のみわざがそれだけ美しい芸術なのです。私たちも主のすばらしさを表しましょう。もっと多く頻繁に主のみわざを誉めたたえることができるのではないのでしょうか。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

